



# ともしび

令和7年5月22日  
せたがやくりつみしゅくちゅうがっこう  
世田谷区立三宿中学校  
やかんがつきゅう  
夜間学級だより5月号  
こうちょう はまがわ かずひこ  
校長 濱川 一彦



「ともしび」について  
家路を急ぐ人や車、越わしなく行  
きかう夜空の下、三宿中学校の  
校舎に煌々とともるあかり。それは  
闇を照らす学び舎のともしび。  
そして、ここで学ぶ生徒一人ひとり  
の心にもたくさんのおもひが……。  
学ぶ場を得た喜び、中で燃や学  
習への強い意欲、将来への夢、そ  
して希望……。

## 令和7年度始業式あいさつ

こうちょう はまがわ かず ひこ  
校長 濱川 一彦

新しい年度が始まりました。2、3年生のみなさん、新しい学年、クラスはいかがですか。一年間楽しく勉強し生活でき  
そうですか。今まであまり話さなかった人と一緒にのクラスになった人人もいるでしょう。良い仲間になれるようたくさん会話を  
楽しんでください。

始業式に先立ち、入学式では6名の新しい仲間が加わり合計20名の生徒数になりました。新入生のみなさん、先輩  
方は皆さんの入学を心待ちにしていました。わからないことは遠慮せずにどんどん聞いてください。そして、素晴らしい一  
年になるよう全員で頑張っていきましょう。

先ほどの入学式で新入生の皆さんに「初心を忘れない」「何事にも一生懸命取り組む」という2つのお願いをしました。  
一年の始まりですので、全員の生徒の皆さんにもう少し具体的に話したいと思います。

一つ目の「初心を忘れない」ということについては、皆さんの今、もっている「頑張ろう」という気持ちは、時間がたつと  
その気持ちが薄くなり、面倒だとか、わからないからやりたくないという気持ちに代わっていくものです。それは大人でも  
そうです。そこで、初心を忘れないための行動を紹介してみます。面白いと思った人は実際に取り組んでみてください。  
①目標として紙に書き、よく目にする場所に張り出します。②その目標達成までの具体的な小さい目標をたてクリアし  
ていきます。(日めくりカレンダーのようにすると楽しいかもしれません)これは、アメリカ大リーグで大活躍している大谷翔  
平選手も若いころから実践していたそうです。③目標が達成できたら自分にご褒美をあげる。(おいしいケーキを食べるとか)  
などはどうでしょう。大谷翔平選手はいろいろな賞をもらい、超有名人になっています。もちろんお金持ちにもなってい  
ます。みなさんは工夫して楽しみながら目標達成を目指しましょう。

二つ目の「何事にも一生懸命に取り組む」については、学校では勉強はもちろん、いろいろな活動があります。クラスの当  
番活動や清掃活動、生徒会活動や学校行事ではそれぞれの役割がありますね。そのような取り組みの自分の役割を一生  
懸命やってみることで、清掃や係の仕事はみんなと協力してきちんとやる。手を挙げて自分から立候補するような仕事も  
あるはずです。そんなことにも積極的に取り組むことで、苦手だったことやできなかったこともできるようになっていきます。  
人前で自分の考えや、活動内容を説明することもあるかもしれません。緊張するかもしれませんが、そのような経験が皆  
さんを成長させ、できることが増えていくことになります。私も皆さんの前で平気そうに今お話ししていますが、先生にな  
ったすぐのころは緊張してとても大変だったことを思い出します。ぜひ積極的に立候補して努力してみてください。

そんな努力ができた人は、一年が終わるころ成長したあなたがそこにいるはずです。

先ほどの二つ「初心を忘れない」「何事にも一生懸命に取り組む」以外にも、先輩の皆さんには入学式では伝えられなかつ  
たもう一つのお願いをお伝えします。それは「自分の考えをもち、表現できる人」になってほしいということです。本日の  
入学式で歓迎の言葉を伝え、さんやんは在校生代表として、自分の考えを言葉で表現しました。  
皆さんにも学校行事や連合行事で役割を頼まれることもあります。授業で取り組むこともあります。そんな時自分の考  
えをみんなの前で表現してほしいのです。意見発表会で自分の考えを伝えたり、美術の授業では絵や文字で表現した

りすることもあれば、体育の時間や文化学習発表会ではダンスや踊りで表現する方法もあります。たくさん楽しい表現を見たいと思います。

さて、昨年度は、三宿中学校では、創立20周年記念式典を行いました。生徒の皆さんにも手伝ってもらい大成功に終わりました。今年度もみなさんにお手伝いをお願いすることを考え、お願いすることもあると思います。その際には積極的にご協力ください。

良い一年になるよう、みんなで協力して素敵な三宿中学校夜間学級を作り上げましょう。

## 【卒業式送る言葉】

今月号は在校生の送る言葉を掲載します。

在校生代表 さんより

春うららかな陽気に桜も咲き始める季節となりました。

三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

卒業生の皆様には大変お世話になりました。

私は、皆さんから見れば、人生の先輩になりますが、だからこそ、中学校に入學し、勉強することにとっても緊張も不安もありました。しかし、三年生の皆様のいろいろなあたたかいお心遣いのおかげで、楽しく、充実した学校生活を送ることができました。

毎日の生活の中で、例えば、重い荷物を持っていると、持つことを代わってくださいました。体育の授業で、バレーボールをしていると、サーブに挑戦することを促してくださり、勇気を出してボールを打つことができました。

文化学習発表会の合奏では、ピアノを担当することになりました。音符を見ることも、弾くこともほとんど経験がなく、皆さんと合わせることがとても大変でした。しかし、先輩が、優しく、粘り強く、教えてくださり、当日はすばらしい合奏になりました。

特に、お話をする機会が多いのはクラスの先輩です。皆さん、違う国の方です。孫よりも若いです。そのような皆様と毎日の授業と一緒に受けたり、休み時間にお話ししたり、たくさん楽しい思い出があります。

私が苦手なタブレットの使い方や数学を教えてもらったり、時には、私が先輩に漢字を教えたり、支え合い、充実した勉強をすることができました。また、力が必要な黒板消しを手伝ってもらったり、楽しくお話ししながら床をはいたり、掃除もあたたかい時間となりました。

大きな行事も、毎日の何気ない生活も、様々な場面でお世話になりました。次は、私たちが、その優しさ、思いやりの気持ちを受け継いでがんばっていきたいです。

卒業したら、皆様、それぞれが新しい生活が始まります。新しい道には、いろいろなことが待っていると思います。時には、自分で自分を変えていかなければならないときもあると思います。

しかし、三宿中で学んだ皆様はどんな壁も乗り越えていけると信じています。

最後になりますが、三年生のみなさんが、三宿中学校を卒業しても、在校生一同、いつもここから、みなさんを応援しています。ご健康とご活躍を心からお祈りしています。

ご卒業、おめでとうございます。

在校生代表 さんより

今日は、卒業される皆さんにお祝いと感謝の気持ちを伝えたくて、このスピーチをします。

一緒に過ごした日々は、とても楽しく、いろいろな思い出がありました。

皆さんのやさしい笑顔や、一生懸命な姿を見て、いつも元気をもらいました。

卒業後は、新しい学校に進む方、働く方、そして母国に帰る方など、いろいろな道があります。

どの道を選んでも、皆さんが自分らしく輝く未来が待っていると信じています。

これからも、困ったときは自分を信じ、一歩ずつ前に進んでください。

そして、どんな場所でも、皆さんの優しさと努力が多くの人に伝わることを願っています。

最後に、ご卒業おめでとうございます。

皆さんの未来が明るく、幸せでありますように。